

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2026 ジャパン 関西地区

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーは、1986年にEYにより創設された、新たな事業領域に挑戦するアントレプレナーの努力と功績をたたえる国際的な表彰制度です。現在、世界約80の国や地域で開催されており、毎年6月には世界大会であるEY ワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーが行われ、各国から選出されたアントレプレナーの代表が集います。日本では2001年より本表彰プログラムを開始し、今年で26年目を迎えます。これまでに約300名にもものぼる全国から選ばれた多くの素晴らしいアントレプレナーの成功や情熱にあふれたストーリーを国内外に紹介してきました。関西地区においても、新たな産業や雇用の創出により、地域経済の活性化に貢献されてきた魅力あるアントレプレナーを表彰し、日本全国および世界へと飛躍するための活動を奨励しています。

表彰カテゴリー

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2026 ジャパン
Regional Vitalization Leader部門 受賞者
(日本代表候補)

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2026 ジャパン
関西地区代表(1組)

求めるアントレプレナー像

- 地域で実績を挙げ、さまざまな貢献をもたらしている
- 地域発の新たな価値、唯一無二の価値などを創出し、日本や世界へ影響を及ぼしている
- 伝統とイノベーションの融合により、日本や世界に誇れる技術力やビジネスモデルを有し、持続可能な経営を実現している
- 雇用を生み出し、コミュニティと共に成長を続けることで長期的価値をもたらし、地域社会を創っている

関西地区 Challenging Spirit 部門

求めるアントレプレナー像

- 創業(または事業開始)からおおよそ7年以内の企業のアントレプレナー
- 強い挑戦心と不屈の精神を有している
- 革新的な技術やビジネスモデルを有している
- 今後、著しい成長が見込まれる
- 高い影響力や社会貢献性を有している

※関西地区Challenging Spirit 部門は、関西地区大会独自のカテゴリーであり日本大会へのご出場権はございません。

本プログラムの魅力

ネットワークの拡大

受賞者は本プログラムを通じて、日本のビジネス界をリードする著名な選考委員や歴代の受賞アントレプレナーとの交流機会を得ることができます。また受賞後も、歴代の受賞者など、世代や業界を超えたアントレプレナーとのネットワークを継続的に構築することで、さらなるビジネスの成長にもつなげていただくことができます。

プレゼンスの向上

選考過程等でのプレゼンテーションにより、組織およびアントレプレナーとしての知名度が増し、各種メディア、金融機関やベンチャーキャピタル等から注目されます。また、地区代表者は各種メディアへの露出の機会を得ることもできます。

グローバルへとつながるプログラム

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパンは、日本各地から全国へ、そして世界へとつながる国際的なアントレプレナー表彰制度です。地域とグローバル双方の視点で、事業活動等をアピールするチャンスがあります。

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 選考基準

本プログラムの選考では、Long-term value(長期的価値)へとつながる以下の4つの項目が重視されます。

- Entrepreneurial spirit (アントレプレナー精神)
- Purpose (パーパス)
- Growth (成長)
- Impact (影響力)

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2026 ジャパン 主なスケジュール

6月1日～7月31日

エントリー期間

8月～10月

選考期間

10月14日

EYアントレプレナー
オブ・ザ・イヤー
2026 ジャパン 関西地区大会
関西地区代表 及び
Challenging Spirit部門の授賞式

11月上旬

EYアントレプレナー
オブ・ザ・イヤー
2026 ジャパン
受賞者(日本代表候補)発表

11月中旬～下旬

EYアントレプレナー
オブ・ザ・イヤー
2026 ジャパン
日本代表選考委員による
書類選考とインタビュー

11月下旬～12月中旬

EYアントレプレナー
オブ・ザ・イヤー
2026 ジャパン
表彰式 および
日本代表の発表

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー ジャパン2025 関西地区大会



※関西地区大会当日は芦田様のご欠席のため、代理として上席執行役員 国際業務室長 江川様(写真中央)がご出席。

EOY 2025 Japan 関西地区代表



芦田 信 氏(あしだ しん)
JCRファーマ株式会社
設立: 1975年9月

【事業概要】

「私たちは、希少疾病にとどまらず、最も困難とされる治療の課題に挑戦し、答えを創り出していきます。」という企業理念のもと、時代を先取りした再生医療・遺伝子組換え・遺伝子治療技術による医薬品の研究開発・製造・販売を行うバイオ医薬品のスペシャリティファーマ。日本から米国、欧州、南米に拠点を拡大し事業を行っている。
希少疾病であるライソゾーム病領域において、JCRファーマ株式会社が独自開発した世界初となる血液脳関門通過技術を活用した治療薬創製に取り組んでいる。本技術は中枢神経系への薬物送達を可能とする基盤技術であり、幅広い中枢神経疾患に対する治療薬の創製を目指して、国内外のパートナーとの提携を拡大している。

EOY 2025 Japan 関西地区大会 Challenging Spirit部門大賞



坪井 俊輔 氏(つばい しゅんすけ)
サグリ株式会社
設立: 2018年6月

【事業概要】

アクタバ(耕作放棄地の検出)、デタバ(作物分類の推定)、ニナタバ(農地と人をつなぐマッチング)の3つを主たるサービスとして展開。衛星データや土地区画データをもとに独自の技術で農地を見える化します。農地がより良い形で活かされ、持続可能な農業の実現や地域社会の活性化を目指しています。また、農地地区画化や土壌の化学性解析技術を用いて環境保全・再生型農業をサポートするサービスを提供しています。SBTI-FLAGに対するGHG排出量・炭素除去量算定、削減・除去活動支援や農業由来のカーボンクレジット事業、脱炭素に繋がる農業資材の活用推進プロジェクト等を行っています。



EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー ジャパン 関西地区 歴代受賞者

EOY Japan 関西地区代表 歴代受賞者

2024年 吉野 巖 氏 マイクロ波化学株式会社
2023年 中野 剛人 氏 株式会社eWeLL
2022年 丹下 大 氏 株式会社SHIFT
2021年 田中 邦裕 氏 さくらインターネット株式会社
2020年 南谷 洋志 氏 株式会社シノプス
2019年 山本 博士 氏 株式会社スマレジ

EOY Japan 関西地区大会 Challenging Spirit 部門 歴代大賞受賞者

2024年 坪井 彩 氏 株式会社Sunda Technology Global
2023年 古本 淳一 氏 メトロウェザー株式会社
2022年 梅川 忠典 氏 リージョナルフィッシュ株式会社
2021年 志村 駿介 氏 株式会社Lean on Me
2020年 谷口 達典 氏 株式会社リモハブ
2019年 藤原 健真 氏 株式会社ハカルス

応募方法

上記エントリー期間6月1日～7月31日において、関西地区大会のご応募を受け付けております。
詳細は下記メールアドレスにてお問い合わせください。

問い合わせ先

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー関西地区事務局 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所内)
〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号 大阪梅田ツインタワーズ・ノース
Tel: 06 6940 0100 Email: eoy.kansai@jp.ey.com
ey.com/ja_jp/entrepreneur-of-the-year-Japan